

日本地球化学会
市民講演会

■対象：中高生から一般の方
■料金：無料
■定員：200名

“海という宝箱”

～科学者が教えてくれる宝のありか、
ぼくたちが探す未来の宝～

日時

2018年

9月9日 日 14:00～16:00

沖縄県立博物館・美術館3階講堂

第1部

14:00～15:20

「科学者が教えてくれる
宝のありか」

講師：裏面を参照のこと

第2部

15:30～16:00

「ぼくたちが探す
未来の宝」

県内高校生による探求研究発表

お申込み先

2018年度日本地球化学会年会事務局
2018LOC@geochem.jp

講師の紹介

■主催:一般社団法人日本地球化学会
■後援:琉球大学理学部ORCHIDS事業
沖縄県
沖縄県教育委員会



14:00～14:20

川口 慎介 氏

国立研究開発法人
海洋研究開発機構
深海・地殻内生物圏研究分野
研究員

沖縄トラフの海底熱水鉱床を、どうする？

県内高校生による
探求研究発表

15:30～15:45

沖縄県立球陽高等学校

15:45～16:00

沖縄県立那覇高等学校

14:20～14:40

鈴木 勝彦 氏

国立研究開発法人
海洋研究開発機構
海底資源研究開発センター
研究開発センター長代理



マンガクラストって何？

レアメタルをくっつける海底の黒いシートの不思議

申込方法

メールで年会事務局に
お申込みください。件名
は「市民講演会参加申
込(氏名)」として、本文
には氏名と連絡先の住
所を記入してください。

14:40～15:00

野崎 達生 氏

国立研究開発法人
海洋研究開発機構
海底資源研究開発センター
資源成因研究グループ
グループリーダー代理



レアアース泥:日本の排他的経済水域に分布する
膨大なレアアース資源

会場

15:00～15:20

ジェームス ライマー 氏

国立大学法人
琉球大学理学部
海洋自然科学科
准教授



深海の生物多様性について

